



週刊京都経済

http://www.kyoto-keizai.co.jp/

日刊京都経済改題

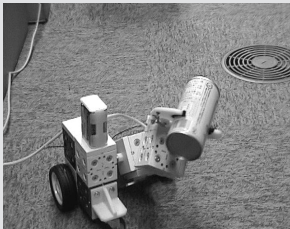
The Kyoto Economic Journal

発行所: ©京都経済新聞社

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町1
京都リサーチパーク4号館
TEL:075-316-1000



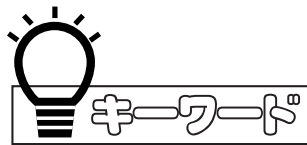
関心高まるエデュテイメント。一方、コンテンツ制作のソフトメーカーはとまどい気味? (5面)



FVCが初めてロボット開発メーカーに投資。資金は次期ロボキューブの開発費に充てる。(3面)



依然厳しい西陣で図案家を続ける平井さん。「絵が好き」と8寸2分のキャンパスに向かう。(4面)



エデュテイメント

ゲームなどの娯楽要素も盛り込み、楽しみながら学習ができる教育用ソフトウェアのこと。

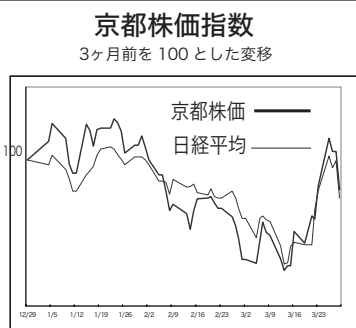
エデュテイメント(edutainment)の元は、エデュケーション(education=教育)とエンターテインメント(entertainment=娯楽)の両方の要素を合わせた造語。(現代用語の基礎知識より)子ども向けソフトウェアに限らず、旅行気分を味わいながら地理を学ぶような大人向けのソフトウェアも販売されている。

特に教育現場では「ITは児童生徒の理解力・創造力を深めることを可能にする潜在力があり、教育の内容を豊かにして教育機会提供の方法を変える展望を与える」と導入に積極的だ。

また「グローバル化時代に求められる「読み書きそろばん」としてコンピュータ教育が必要であり、教育の情報化は日本の教育の最重要課題と位置づけられている。

エデュテイメントは家庭や各学校等でのパソコンや携帯端末等の情報機器やインターネットの著しい普及に伴い家庭学習、学校教育、さらに社員教育、生涯学習等、総合的な学習時間のさまざまな分野でITのコンテンツとして更に高い成長が期待できる。

4月9日紙面改革
「人の顔が見える報道」を充実。素朴な「なぜ」に答える紙面づくりを目指します。
京都経済新聞社



1週間を通じて乱高下。ハイテク株主導の京都株価は特に変動激しい。ゲームソフトのトーセ、半導体製造装置のTOWA、ユーシン精機、消費者金融のライフが堅調。

京都株価指数は京都経済新聞社とブルームバーグが共同で算出しています。

京都産業情報センターなど京都府外郭の3団体が合併して発足する財団法人「京都産業21」の初代理事長に立石義雄・オムロン社長の就任が決まった。立石氏は関西文化学術研究都市推進機構理事長、株式会社けいはんな社長を兼ねる一方、京都商工会議所の主導で設置される「京都・ビジネスモデル推進センター」の推進役でもある。新財団理事長就任を契機に、京都の産業構造改革にいっそう積極的に取り組んでいくものと見られる。

新設の京都産業21

初代理事長に立石氏

産業構造改革に本腰

理事長候補には立石氏と藤原菊男・島津製作所会長の名が挙がり調整に時間がかかっていたが、ベンチャー育成政策全般で京都府との関係が深まっている立石氏に最終的に落ち着いた。

京都産業21は財団法人京都産業情報センター(立石理事長)、財団法人京都産業技術振興財団(藤原理事長=京都工業会会長)、財団法人京都府中小企業振興公社(高橋善男理事長)の3団体が合併して4月1日に設立、2日から業務を始める。

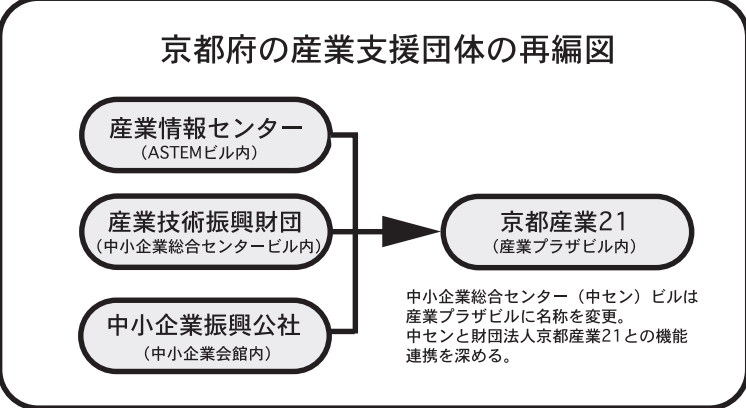
新財団の業務内容は、旧3財団から引き継いだ「中小企業の情報化支援」、「技術開発に対する債務保証」、「設備投資支援のための公的リース事業」、「遊休設備の流通あっせん事業」——など。これらに加え、今後は中小企業



京都産業21初代理事長に就任する立石義雄・オムロン社長

向けのアドバイザー紹介事業など、より直接的な経営改革支援を強化するものとみられる。

立石氏は昭和14年生まれの61歳。87年6月からオムロンの社長を務め、「ボランティア休暇」制度をいち早く導入するなど社員の意識改革に取り組んできた。



【解説】財団法人「京都産業21」の初代理事長にオムロンの立石義雄社長の就任が決まった。京都の産業活性化に向けて大ナタを振るうことが期待されるが、その成否は職員の意識をどこまで活性化できるかにかかってきそう。

新財団は今後、京都府の外局である中小企業総合センターとの連携を深めて運営されることになる。京都市の外郭団体である財団法人京都高度技術研究所(ASTEM=理事長・堀場雅夫堀場製作所会長)と、大阪ガス系列の京都リサーチパーク株式会社(赤阪泰雄社長)と並んで、中堂寺エリア(KRPエリア)の中核施設の一角に名を連ねることになる。

中堂寺エリアはベンチャー支援を軸にした地域活性化の成功事例として全国的に注目を集めている。新事業創出促進法の趣旨に基づき1999年6月に設立されたインキュベーターの全国組織「日本新事業支援協議会」(JAMBO)の初代表幹事にASTEMの堀場理事長が選ばれるなど、その対外的ステータスは極めて高い。

産業活性化とともに職員活性化を

ところが、KRP開設から12年が過ぎ、中堂寺エリアの内側ではマンネリ感が広がっているのが実態だ。

エリア内の各団体は新事業創出促進法で認定された連携組織「地域プラットフォーム」の構成団体でもあり、横に連携して有機的な支援体制を生み出すことが期待されている。だが、現実には実務レベルでの相互交流はほぼ皆無で、内向きの業務に終始している例が少なくない。

立石氏に期待されるのは、こうした状況を打破する「かき混ぜ役」を演じることだ。そのためには、新財団の職員人事を確実に掌握し、職員の意識を外向きに変える工夫を凝らす必要がある。

職員人事には当然の事ながら京都府の意向が強く反映する。それに対して立石氏は、学研都市関連の各団体のトップを積極的に引き受けるなど、京都府の利益代表の役目を務めてきた。府庁組織のツボを心得て主導できる数少ない経済人だ。

その手腕を生かして初年度にどの程度の組織活性化ができるかが、ポイントになりそう。

座標軸

「闇」を深めたのは“善良な市民”だ

許永中被告に求刑通りの有罪判決が下った。大阪の老舗商社イトマンとの不正な絵画取り引きで得た300億円をはじめ、これまでに数千億円の資金を「闇」に流し込んだとされる。

あのイトマン事件から10年。「闇」は解明されるばかりか、ますますその漆黒の度を深めたように見える。なにしろ、許被告は公判中、逃亡中を通じて、政財界への影響力をむしろ高めているのだから。今や、その盟友とされる人物が自民党の次期総裁候補になろうとすらしている。

許被告のような存在をこれほどま

で必要とする私たちの社会とは、いったい何なのだろう。

イトマンやかつて名門企業だった日本レース(本社京都市)は、許被告を都合良く利用しようとし、逆にしゃぶり尽くされてしまった。そこにはもちろん自らの保身に汲々とする指導者の姿があるが、その背後には衰退から目をそらし、変化を避けようとする一般社員の姿もあった。

一方、こうした企業から流れ出した資金の多くは、もともと正当な金融機関が貸し付けたものだ。われわれ一般市民が何気なく預けた預金である。ところがカネ余りの中で金融

機関の側は運用に苦しみ、苦し紛れに貸し込む例が後を絶たない。これらのカネは、許被告のような「闇の紳士」たちがヤクザ組織に対して負っているであろう膨大な金額の負債の償還に充てられたはずだ。

80年代後半のバブルの時代と、基本的な構造は全く変わらないまま、現在に至っている。

結局底流で脈々と流れるのは、「ゴミは捨てたら終わり」「税金は納めたらその先は知らない」「とりあえず今をやり過ぎればなんとかなる」といった現代日本人に共通する社会感覚なのではないか。

「一億総事なかれ主義」が残る限り、許被告のような存在は必要悪であり続ける。

だが、こんな調子でカネを無駄遣いし続けるのはまずい。すでにハイパーインフレ寸前の経済情勢なのだ。問題を一步先延ばしすることは「破局」(宮沢喜一-財務大臣)に一步近づくことなのだ。

ハイパーインフレが結局のところ、「闇の紳士」たちの借金棒引きのために起こるのでは浮かばれない。私たち一人一人が現実を直視する勇氣と力を求められている。

(編集長・築地達郎)

“会社の健康”だけでなく自身の健康も気遣おう——。京都リサーチパーク(赤阪泰雄社長)は、KRPエリア内に入居するベンチャー企業の経営者を対象にした健康相談サービスを始めた。大阪ガス系列の同サービス会社と提携し、起業家が無料・匿名で健康相談を受けられるようにする。

KRPがサービス開始

起業家は「体」が資本

匿名で無料健康相談

LIVE IN 中堂寺

ベンチャー経営者も常連さん かあさんの味 邦(くに)

「今日は煮付けがおいしいえ」

元気な声で出迎えてくれる居酒屋邦のおかみ、中津邦子さんはこの地区に店を構えて丸4年になる。

「もともと、飲食店とは縁もゆかりもなかったんですよ。中津さんは4年前まで刺繍業を営む京都伝統産業の担い手だった。70人以上の針子さんを抱え、自身も振袖や着物の襟などの刺繍を手がけていた。

しかし、おりからの不況で受注する仕事は激減。「伝統産業を担うプライドもあってどうしても着物にこだわってきた」が、ブラウスのポイント刺繍などに比重が移っていく。

結局、着物にこだわりすぎてもご飯がべられないと廃業を決め、多少は腕に自信のあった料理を武器に飲食店を開くことにした。

最初はやはり集客に苦労したが、今ではひいきのお客も増えてきている。KRPに入居するあるベンチャー起業家も毎日ランチを食べに足を運んでいるのだとか。「この店が満員で行列ができるまでは来てあげるとかわいがってくれているんです」。

料理は、中央市場に勤める娘婿の目利きが利いた食材で毎日変わっている。数種類用意されているおば



1日中料理を作っていると話す中津さん。ざいはいすじ煮こみやきんぴら、おでんなど。今ではなかなか食べられないくじらの刺身もおすすめという。ランチは日替わりのメインにおばんざい3品、お造りと味噌汁で650円。

取材当日来ていた常連のお客さんは「とにかく元気な人や、こっちが元気ないと喝入れられる」と話していた。

<基本データ>

住所 下京区御前通花屋町東北角
電話 075-315-8078
営業時間 ランチ 11時~14時 (平日のみ)
居酒屋 17時~23時
定休日 日曜日

PR

中堂寺エリアの情報をお寄せ下さい

週刊京都経済はKRPを中心とする中堂寺エリアの情報発掘に力を入れています。日本を代表する産業団地をもっと楽しく!仕事の情報から生活情報まで、大歓迎です。

京都経済新聞社編集局
FAX075-315-8935
email: info@kyoto-keizai.co.jp

中堂寺村通信

KRP 24H



起業家はとくくストレスが溜まりがち。そんなときは、電話で不安解消。

KRPはベンチャー企業を育成する「ビジネスインキュベーター」として集積度が高まっているが、多忙な起業家は健康診断の時間を惜しみがち。そこで、時間を選ばず気軽に専門家のアドバイスをもらえるサービスを導入して、健康意識の向上を図ることにした。KRPは「定期健康診断だけでは健康支援には不十分。起業家は体が資本。健康管理のお役に立てれば」と話している。

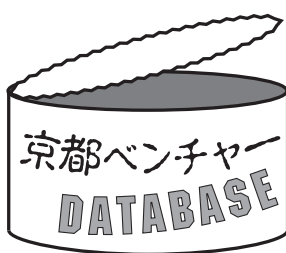
サービス内容は健康相談・健康情報・介護相談と情報・食生活に関する相談と情報・各種窓口の紹介。例えば身体やストレスに関する相談、夜間・休日の医療機関の案内、医薬品の案内、

家庭介護に関する相談、福祉用具のリースや購入についての案内、ヘルパー派遣、入浴サービスの案内、有料老人ホームや社会福祉施設の紹介などを受け付ける。

利用方法はすこやかダイヤル相談センターへの電話で、京都リサーチパークと電話で言えば会社名や個人名を名乗る必要はないのが特徴だ。

KRP内のある起業家は、「電話一本でちょっとした身体の悩みを解決できるなら嬉しい」と歓迎している。

すこやかダイヤルを今までに利用している他府県では、腹痛やだるさなどの身体の症状・足の痛みなどの治療法・休日の医療機関情報・育児相談など毎日途切れなく相談があり、とくに女性の問い合わせが多いという。



File 22 アクションケイ

ITと現場の発想で女性支援

《スタートアップ》

営業を手伝っていたソフト開発会社で看護婦向けの業務支援ソフトに触れ、女性のために何か出来ないかと考えたのが創業のきっかけ。準備期間を経て98年7月にアクションケイを設立する。

《アントレプレナー》

阪部智子氏: 京都産業大卒業、商社に勤務を経て電気メーカの営業に転職。95年に独立後、営業支援などを手がけながら98年に創業する。

《ビジネスモデル》

収益の柱はマタニティー関連グッズの企画・販売、医療関係者に対するパソコン講習、妊婦の体重ソフトの開発・販売の3つ。

マタニティーグッズでは、新生児の沐浴シートを開発。洗面所や流し台にシートをかぶせ、簡単に赤ちゃんをお風呂に入れることができるという。

パソコン講習では、看護婦や助産婦向けに基礎からの使い方を阪部氏自身が講師となって教えている。

また体重管理ソフトでは、体調管理ソフトなどと組み合わせてネット上でサービス提供することを視野に入れて開発を進めている。

《アドバンテージ》

強みは「看護婦や助産婦など現場の声とインタラクティブであること」(阪部氏)。

看護婦や助産婦の人的ネットワーク

ークがから現場の発想で生まれる

新商品のアイデアを受け取り、新商品やソフトを実際に使ってもらって声を聞いているという。また、阪部氏自身が「営業で全国津々浦々をまわった」経験などから「行動力にも自身がある」という。

《ビジョン》

「世界のどこでも必要とされ、使われるような女性のための商品作りをすること」(同)。まずは、日本で生まれる新生児の半分に使ってもらえるように沐浴シートを改善していき、会社の基盤を固めたいとしている。

《ハードル》

会社の基盤固めを進めるために「資金調達をすることと私の分身を作ること」が大きな課題。具体的に

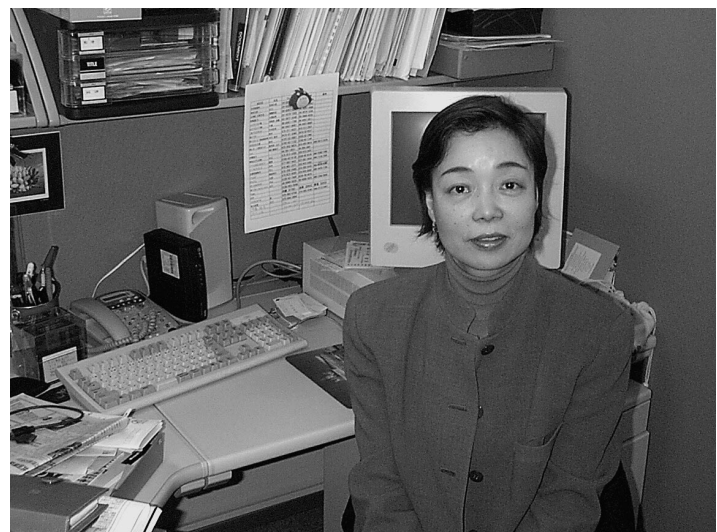
は現場の声を元に新しい商品開発をするための資金と阪部氏自身が講師となる講習に代わりの人材を育てることが急務。

《トピックス》

近くKRP内の事業所を移転させる予定。KRP内ではワンブースのオフィスだが、沐浴シートの保管場所や従業員用デスクを確保するためとしている。

《企業データ》

・住所 下京区中堂寺栗田町1 KRP4号館5F
・電話番号 075-315-9006
・URL <http://www.actionk.co.jp/>
・E-mail sakabe@actionk.co.jp
・従業員数 4名



アクションケイ・阪部智子社長

ロボットメーカーに投資

FVC 神戸のシステムワットに5000万円

独立系ベンチャーキャピタル(VC)会社のフューチャーベンチャーキャピタル(FVC、京都市中京区室町通御池上ル、川分陽二社長)は3月30日、神戸市に本社を置く個人向けロボット開発製造会社、システムワット(神戸市中央区港島南町神戸キメックセンタービル、菊池日出男社長)に対して総額5000万円の投資を実施したことを明らかにした。システムワットは立方体のモジュールを組み合わせて簡単にロボットを構築できる「ロボキューブ」の商品化に取り組んでおり、「今後大きな成長が期待できる」(川分社長)とみて投資を決めた。FVCがロボットメーカーに投資したのは初めて。

システムワットによると、同社の事業に対しては多くのVCや機関投資家が強い関心を寄せているが、財務内容が悪いため各社とも二の足を踏んでいたという。今回、総額7000万円の第三者割当増資を募集したが、結局このうち5000万円をFVCが引き受け、筆頭株主になった。

同社は現在、ロボキューブの次期バージョンの開発に取り組んでおり、調達資金はこの開発費と、社内体制の拡充に充てる。川分FVC社長によると、「同社の技術力と市場性は十分に期待できる。今後経営チームの充実を図る必要がある」という。

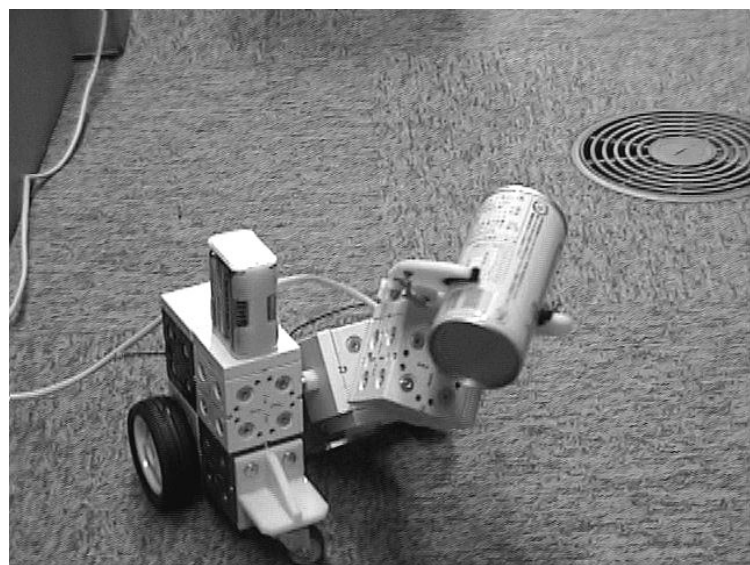
開発中の次期バージョンは、パームトップコンピュータでコントロールできるというもので、近い将来、デジタル家電のコントロールなどにも利用できるという。用途については、大阪のクリエーター養成機関、インターメディアム研究所(IMI、立野純三理事長)と関西電力、阪急電鉄、三洋電機が出資する彩都メディアラボ

(立野純三社長)と共同で開発に取り組んでいる。

現在販売中の基本セットは1セット22万円で、ユーザーが自分で機能を組み合わせ、パソコンで簡単に動作をプログラムできる。具体的には、水遣り用のバルブ開閉やインターネットの

ブラウザから遠隔監視するシステムなどを作ることができるという。

家庭向けや個人向け、教育向けのロボット市場開拓にはソニーや本田技研工業などの大手企業が本腰を入れ始めており、今後市場が急速に拡大するとみられている。



空き缶を運ぶ ROBOCUBE (システムワット HP より)

低環境負荷接着剤 で新「分社」設立 三洋化成

三洋化成工業(京都市東山区、箕哲男社長)は、有機溶媒を使用しない環境対応型接着剤として市場拡大が期待されている「ホットメルト接着剤」事業の強化に乗り出した。4月1日付で

新たに社内ベンチャー組織として「ホットメルト分社」を設け、独立採算で顧客開拓を進める。

このほど、名古屋工場内に専用プラント(年産能力2100t)を建設、供給体制を整えた。従来の需要先である衛生材料、自動車関連分野での一層の拡販を図ると同時に、建材、包装材料などの新規分野開拓を目指す。

主力商品は95年に開発した「ワイテタッキーシリーズ」。ポリマーア

ロイ型のホットメルト接着剤で、低粘度で塗りやすく密着性が高く、1品種でほとんどすべての接着が可能なのが特徴。新分社の分社長は前研究本部長付主席部員の田中健治氏。「社員」は計7人、5年後(2005年度)に15億円以上の販売を目指す。

同社の「分社」は商法上は1事業部門だが社内的には別会社として扱われ、分社長には独自の運営権限が与えられる。

ベンチャー投資 5.1%の増加

2000年6月末時点で前年同期比

経済産業省調査

経済産業省が28日発表したベンチャーキャピタルへの投資状況調査(国内131社対象)によると、ベンチャーキャピタルや税制上の恩恵が得られる投資事業組合への投資残高は、2000年6月末で8155億円と、1年前に比べ、5.1%増となった。

同省新規産業室は、今回の調査結果を受けて、国内で超低金利などを背景に、①日本でのリスクマネーへの供給者の広がりが見られ、かつてリスク回避の傾向が強かった年金基金や個人などの投資が増加した、②設立後5年未満の企業への投資が増加、③海外投資家の割合が増加—などと分析している。

調査によると、98年4月—99年3月期では、ほとんど皆無だった年金基金の投資が、99年7月—2000年6月期の新規設立ファン

ドに対する出資比率で、全体の6%を占めた。また、個人比率は1.3%から6%へ、海外投資家は1.3%から26%まで、それぞれ上昇した。新規産業室はこうした傾向は景気循環とは関係なく、今後もある程度は続くことを期待している。

一方で、米国などの外国との比較では、日本でのベンチャーキャピタルへの投資額は依然として少ない。99年末で、投資残高は、日本が7757億円なのに対し、米国では約13兆円となっている。

米国では、年金基金や大学基金・財団が積極的に投資していることが1つの要因として挙げられる。経済産業省は、95年以降、日本でもベンチャーキャピタル促進についての制度上の枠組みは出来ており、あとはいかに活用されるか、が焦点としている。(Bloomberg)

京大と共同研究で合意 ローム

「研究開発基金」も創設へ

ローム(京都市右京区西院溝崎町、佐藤研一郎社長)はこのほど、「新機能・高性能半導体デバイス」および「光デバイス」の分野において、京都大学と産学連携の共同研究を行うことで、包括的な合意に達したと発表した。

具体的には、「新機能・高性能半導体デバイス」分野において2件、「光デバイス」分野において4件の、合計6件の研究テーマをもうけ、世界でも最先端の研究レベルにある京都大学の各研究室とロームの研究開発者が連携して新世代の半導体技術の実現を目指す。

各研究開発期間は3年間をめぐと

し、テーマ毎に継続の可否を見直すことで、効率的な開発を行う。

この共同研究開発に必要な費用は、ロームが設立を構想している「ローム京大研究開発基金(仮称)」を通じて京都大学に提供するものを計画している。連携研究推進だけでなく、京都からのテクノベンチャー育成や日本の

科学技術・新産業創成に資する若手研究者育成にも振り向ける計画という。京大は、VBL(ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー)を窓口に、企業との連携研究の可能性を検討してきましたが、このほど最初の合意事例として、ロームと連携研究を推進することになった。

京大はこの4月1日「国際融合創造センター」を発足させ、産学連携の強化を打ち出した。今回の包括的連携研究推進は、国立大学でも初めての取り組みで、新センターの最初の具体的な事例となる。

京都株式値動き 3月29日現在

銘柄	終値	高値	安値	売買高	前週終値	前週比
1790 △2 平和興	350	350	350	5,000	350	0
1897 △2 金下建	495	495	495	4,000	474	21
2219 △2 タカラブネ	127	138	125	542,000	101	26
2531 ●宝酒造	1,807	1,859	1,800	594,000	1,713	94
3002 ●グンゼ	453	463	443	615,000	447	6
3009 ●川島織	139	140	137	114,000	144	▲5
3521 ●日レース	100	102	98	120,000	95	5
3551 ●ダイニク	174	180	174	108,000	155	19
3570 △2 オリカ	233	257	230	648,000	182	51
3572 △2 大同染	50	50	50	1,000	44	6
3591 ●ワコール	1,049	1,052	1,019	328,000	960	89
3600 △2 フジックス	445	445	445	3,000	450	▲5
3602 △2 イタリヤード	99	100	99	5,000	89	10
4406 △2 日理化	574	574	574	1,000	572	2
4461 ●一工薬	281	289	277	56,000	277	4
4471 ●三洋化	850	889	850	56,000	820	30
4516 △2 日新薬	790	797	790	117,000	772	18
4671 △2 ファルコ	1,615	1,615	1,600	9,000	1,530	85
4696 △2 フタバ	878	878	878	1,000	950	▲72
4728 △2 トーセ	4,200	4,290	4,150	18,400	3,840	360
4730 △2 関西メンテ	580	580	580	6,000	560	20
4735 △2 京進	300	300	300	1,000	255	45
4962 ●互広化学	800	800	800	1,000	790	10
5928 △2 アルメタクス	441	441	400	146,500	395	46
5955 △2 ヤマシナ精	95	95	88	1,748,000	75	20
5957 ●日東精	190	197	190	8,000	194	▲4
5966 △2 KTC	260	260	260	1,000	227	33
5985 △2 サンコール	391	400	391	63,000	353	38
6216 △2 寿工業	103	110	103	3,000	110	▲7
6315 △2 TOWA	1,822	1,898	1,822	15,300	1,680	142
6398 △2 電産シンボ	710	710	710	1,000	715	▲5
6482 △2 コーシン精機	3,700	3,730	3,620	11,300	2,882	818
6594 ●日電産	5,410	5,880	5,410	116,600	5,420	▲10
6641 ●日新電	240	249	240	133,000	239	1
6645 △2 オムロン	2,020	2,135	2,020	524,000	1,920	100
6748 △2 星和電	460	460	460	2,000	460	0
6833 ●電産リード	2,200	2,220	2,200	8,000	1,980	220

※株価コード横の、●は東証、△は大証、+は店頭、2は2部

銘柄	終値	高値	安値	売買高	前週終値	前週比
6856 ●堀場製	900	910	895	19,000	841	59
6931 ●日電池	384	389	377	278,000	371	13
6963 △2 ローム	20,900	21,800	20,510	448,700	19,210	1,690
6971 ●京セラ	11,510	11,980	11,510	823,600	10,900	610
6981 △2 村田製	10,720	11,050	10,590	655,000	10,430	290
6996 ●ニチコン	1,801	1,820	1,780	96,700	1,621	180
7105 ●ニチコ	188	190	188	14,000	183	5
7510 △2 竹菱電機	1,050	1,050	1,050	1,000	1,050	0
7580 △2 フーズネット	1,140	1,140	1,140	1,000	1,140	0
7701 ●島津	485	494	485	288,000	495	▲10
7735 ●スクリン	538	557	532	581,000	525	13
7915 ●日写印	585	588	570	34,000	568	17
7919 ●2野崎紙	225	226	225	4,000	235	▲10
7974 △2 任天堂	20,000	20,480	19,800	158,700	20,000	0
7979 △2 松風	650	650	650	1,000	651	▲1
8027 △2 ルシアン	70	72	69	21,000	63	7
8115 △2 ムーンバット	93	95	93	15,000	95	▲2
8118 △2 キング	154	154	152	8,000	151	3
8148 △2 上原成	280	281	280	8,000	282	▲2
8244 △2 京都近鉄	225	225	216	14,000	200	25
8248 △2 ニッセン	270	280	266	33,300	250	20
8276 ●平和堂	760	776	740	27,000	701	59
8366 ●滋賀銀	471	478	471	52,000	493	▲22
8369 ●京都銀	493	515	493	65,000	490	3
8515 △2 アイフル	10,750	11,340	10,750	107,000	9,890	860
8552 △2 びわこ銀	252	252	252	14,000	251	1
8577 △2 日栄	1,022	1,090	1,001	693,300	928	94
9049 △2 京福電	157	157	157	1,000	171	▲14
9309 △2 京神倉	300	300	300	1,000	315	▲15
9319 △2 中央倉	550	550	550	1,000	550	0
9723 ●京都ホ	230	230	230	1,000	200	30
9826 △2 J E U G I A	130	130	130	1,000	158	▲28
9936 △2 主将フード	993	1,000	993	6,000	1,050	▲57
9981 △2 ニック産業	599	599	599	6,000	570	29
1188 + 三東工業	200	200	200	8,000	195	5
2658 + ウライ	270	270	270	5,000	260	10
5820 + 三ツ星	230	250	230	7,000	230	0
6414 + 川重冷熱	500	508	500	2,000	505	▲5
6654 + 不二電機	590	590	590	1,000	580	10
6837 + 京写	920	920	920	1,000	840	80
6914 + オブテックス	915	930	915	3,000	870	45

※売買が成立しなかった銘柄の「終値」は前日以前の最終の終値です。その場合「前日終値」は直近取引日の前の最終取引日の終値です。

京都 そぞろ歩き

そのアトリエには2つの机が"く"の字型に隣り合っている。西陣織の帯のデザインを手掛ける図案家、平井清志さんのアトリエだ。平井さんの隣の机には、奥様である博子さんが泥絵の具を丹念に溶いていた。

8寸2分の和紙に 独自の世界を

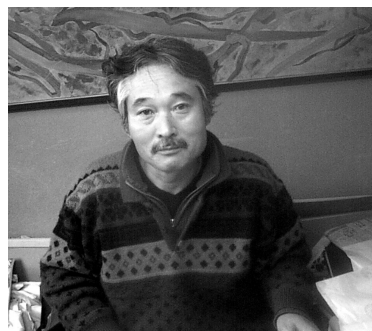
西陣織の図案家、平井清志さん



仲睦まじく作業をする平井さん夫婦

平井さんは19歳の時に、西陣織の帯をデザインする会社に入った。その後8年間会社の中でデザインの仕事を続けたが、その後一人でやっていくことを決意し、ある図案家の先生の下に弟子入りした。「一人でせんと、うまならんと思った」と、平井さんは当時の心境を語る。会社にいればデザインの評価が悪くてもサラリーが手に入る。しかしひとりになれば自分のデザインには自分で責任をもたなくてはならない。平井さんはあえて厳しい道を選んだ。

弟子入りして6年後に独立。現在は織屋さんから注文された図案を描く仕事と、展示会に出すための作品を描く仕事をこなしている。年に数回催されると言う展示会には、全国から織屋さんが集まるため、図案家の腕が鳴る。



図案家の平井清志さん

平井さんは弟子入り前に入っていた会社で、博子さんと出会ったという。博子さんももともとデザインの仕事をしていたこともあり、現在も作業を共にする。平井さんが下書き用の白い紙に木炭で描いたデザインを清書用の和紙に写し、その配色やイメージなどを聞いた上で博子さんも色付けに参加



毎日変化した図案が生み出される

する。お互いのカラーや得意分野も違うため、うまく分業しているという。「時には喧嘩をしながら仕事をすることもあるんですよ」と、博子さんは笑って言う。

平井さんが描くデザインのモチーフには、あらゆるものが使われる。日本の天井絵や襖絵、また海外のエジプトや中国のものもイメージの参考にするとする。出来上がった図案は華々しいものから落ち着いたものまで、実に多岐に渡る。

じっと座って図案と睨み合い、絵筆を進める。その姿を見て、「ずっと座って仕事するのはしんどそう」という人もいるそうだが、平井さんは言う。「描くものが毎日変化するから面白」のだそうだ。

最近の西陣の状況は厳しい。博子さんも「まさか」と思うほどの大きな会社が次々に倒産した。平井さんの周りにも図案家を辞める人が少なくないと言う。

「京都そぞろ歩き」は女性のライフスタイルを考えるインターネットサイト「21lady.com」(<http://www.21lady.com>)と提携して編集しています。

読んでみました

情報人のすすめ —IT時代を生きる メディアロジー— 柴山 哲也著

星の数ほどあるいわゆる「IT本」とこの本を隔てる一本の川があるとすれば、それは「社会の人」として情報革命にどう付き合うか、という戦略構築の基盤を提供しようとしていることだろう。著者は「情報知識人」(ホモ・インテリジェンス)という概念、その短縮形としての「情報人」という単語を提示し、これからの社会のあり方を模索しようとしている。

著者は意図してか否か、文中で何度も新しい社会システム構築の可能性をたぐり寄せようとする。「日本社会再構築のために、「人類規模のシステム」——といった具合だ。

ところがその試みは著者自身によって裏切られ、むしろ「構築しうる社会システム」という概念そのものが「溶解」するであろう21世紀社会像が浮き彫りになる。

そして最後にたどり着くのが「ハワイは全米一携帯電話の普及率が高く、うわさがうわさを呼ぶ増幅装置として働いている」という事実だ。ハワイでの留学経験を踏まえ、元来文字を持たなかったハワイ人が育んできたオーラル(発話の)コミュニケーション文化とITとの親和性の高さに気づくのだ。

逆に、日本政府がIT革命を旧来の

製造業育成の発想で捉え続けている点に疑問を呈する。「IT産業は何十倍も難しい。お上が旗を振れば、民が答えるような産業ではない」とみる。

ITは所詮ツール(道具)だ。しかし、社会システムを溶解させてしまうほどの強力なツールだ。自前の文化を踏まえて積極的に、そして心して「市民生活と民主主義の向上」に使え、と著者は訴える。

「本当のデジタル・デバイドは、パソコンやマシーンをうまく使えるかどうかという技術面ではなく、ITが人間社会にもたらす功罪に関して、どれだけ深く知っているか否かである」。

IT革命の球はすでに一人一人の人間に打ち返されている。

(集英社新書=680円+税)

ドイツの社会 日本の社会

加藤秀治郎(最終回)

日独で大きく違いながら、どちらも評価が低いのは何よりも大学である。数年前にOECDから「19世紀のように時代遅れ」と酷評されたドイツの大学だが、やっと改革に手を着け始めた。大半が公立だが、学生が増え続けて、旧来のシステムではやれなくなっているのだ。授業料もタダだったが、一部の州で低額ながら導入された。

調べてみると、有力週刊誌『シュピーゲル』の調査も、改革の気運を高めるのに一役買ったようだ。ハイデルベルクやボンなど、伝統校で教育実績が上がっておらず、学生の不満も強いとの調査結果が出たのだ。

日本と違い、各大学に入学試験はなく、大学入学資格のある者はどこでも学べるから、大学間格差はないことになっている。ただ伝統校にはプライドがあり、教授も学生もそれを誇っていたが、調査結果は逆と出たのだ。ブランドの相違のごときものがあるのに、入試はないのだから、学生が伝統校に集まり、かえって教育環境が悪化していたようだ。

ドイツと日本の 大学改革

翻って日本だが、大学の「競争」は激化してきたものの、表面的なことに終始している。受験生のいう偏差値はムード的なもので、関係者にすればイヤになるようなものだ。『週刊ダイヤモンド』などの大学ランクづけも、大同小異で、「シビア」なはずのビジネスマンにしては判断が甘い。日本では教員人事に手をつけるの

が至難の業で、それがネックとなって改革もすべて半端になっている。巧く行った例外が、全くの新学部だということに、それが示されているが、新学部につられて、古い学部までも評価を上げたりしている。そこには大学によってPRに巧拙があり、「厚化粧」に騙されているような面があるのだ。

その点、タチマエに近くなっていたにせよ、教員人事に競争原理をビルト・インしているドイツはやりやすいかもしれない。多くの職に任期があるし、助教授も一度はよその大学に行かないと、その大学の教授になれない。教授にも、秘書がつく教授とそうでない教授がいる。ドイツはこの人事システムを再活性化すればよい。わが国の大学にはそういうシステムがないから、一から始めないといけない。

1949年生まれ。京都産業大学教授を経て、現在東洋大学法学部教授。

ベストセラー

3月19日~3月25日
アバンティ書店調べ

文芸書

	書名	著者
1	佐助の牡丹	平岩弓枝
2	光に向かって100の花束	高森顕徹
3	模倣犯④	宮部みゆき
4	そして肅清の扉を	黒武洋
5	天国への階段⑤	白川道
6	模倣犯⑤	宮部みゆき
7	「みにくいあひるの子」だった私	梅宮アンナ
8	天国への階段⑥	白川道
9	HERO	福田靖
10	カリスマ④	新堂冬樹

ビジネス書

	書名	著者
1	金持ち父さん 貧乏父さん	ロバートキヨサキ シヤロンレクター
2	チーズはどこへ消えた?	スペンサー・ジョンソン
3	仕事ができる人できない人	堀場雅夫
4	考える力、やり抜く力 私の方法	中村修二
5	新・日本経済入門	石森章太郎プロ
6	2002年日本経済バブル再来	増田俊夫
7	ピーター・リンチの株で勝つ	ピーター・リンチ
8	口コミ伝染病	ケリー・グリーンソン
9	経済のニュースが面白いほどわかる本	細野真宏
10	佐川急便の乱脈経営を糾弾する	佐川清

人材教育

3回目を迎えた「エデュテイメントフォーラム 2001 京都」が3月29、30日の2日間、京都リサーチパークで開かれた。エデュテイメントは娯楽性をもった教育用ソフトウェアの総称。2002年度から完全実施される「総合的な学習の時間」導入を控えて小学校教師の関心が高まっていることから、全国から数多くの小学校教師が集まるなど、過去2回に増して真剣な雰囲気にも包まれた。ただ、足元のビジネスとしては流通システムが完備していないなど厳しい問題も多く、企業の熱意の高まりは今ひとつだった。



「総合的な学習の時間」控え

双方向性で楽しく学んで 教師の関心高まる

3回目を迎えたエデュテイメントフォーラム 企業は市場拡大に期待するが...

エデュテイメントフォーラムは京都リサーチパーク株式会社(赤阪泰雄社長)と京都府商工部が中心になって実行委員会を結成し、第1回の99年から毎年開催している。

春休みとあって、企業の教育玩具やエデュテイメントソフト展示会場には今年も小学生や親子連れが多数訪れた。この種の見本市としては異例の雰囲気だ。

立ち見の熱気を見せたのが120人収容の「ルーム1」(KRP4号館)で開かれた「総合的な学習の時間」事例発表。慶應義塾の小学校部門である慶應義塾幼稚舎など全国で新しい取り組みをしている小学校教師が参加し、苦心談や成功例を報告した。「総合的な学習の時間」では、児童の自主的な関心から発生する主体的な学習を促すよう求められており、そのための支援ツールとしてエデュテイメントソフトの利用が期待されている。会場の教師はインターネットやロボットを使った学習の実例に熱心に耳を傾けていた。

これに対して企業からの参加者は



英語の音声入力ソフトを試す小学生(=左) おじいちゃんの「知恵」でおもちゃを作る(=下) (30日、KRP4号館で)



男の子たちはゲームに夢中(=左下) (30日、KRP4号館バスホール前で)

ややとまどい気味。コンテンツ制作に携わっているある参加者は「マクロ的に大きな市場が開けるだろうということは言えるが、実際のお客さんである現場の教師が具体的に何を求めるかが把握しにくい」と

話す。「本格的なコンテンツになればなるほど、教師が居なくても学習ができてしまう」ため、教師から拒否反応が出やすいという。

コンテンツ・コンテストの審査委員長を務めた大村皓一・宝塚造形芸術大学教授は表彰式の講評で、「エデュテイメントコンテンツを制作している企業各社は劣悪な環境でマジメに

こつこつやっているが、流通経路がないために思うように売れないのが現状。99年頃は政府も大きな補助金をつけて持ち上げたが、最近はそのような支援策も冷えてきている。あと3年ほどは厳しい状況が続くと思うが、いずれは教育的価値が認知される。それまでがんばって欲しい」とメーカー側を激励、制作意欲の盛り立てに躍起だった。

エデュテイメントコンテンツコンテストの審査結果

- 最優秀賞(賞金30万円)
作品名: 音で覚えるキーボード「ウチコミくん」
受賞者: 日本サスティナブル・コミュニティ・センター(SCCJapan)(共同開発者: 京都工芸繊維大学)
- 京都府特別賞(記念品)
作品名: 京都文学探偵団
受賞者: 立命館大学産業社会学部1回生基礎演習9クラス
- 優秀賞(賞金10万円)
作品名: Start Me Up!
受賞者: 株式会社アイキューブ
- 作品名: すぶらっちゃん! 総合知育教材
受賞者: 株式会社NOVA 情報システム
- 作品名: 子どもの目の健康マニュアル
受賞者: 有限会社ミミル山房
- 国際賞(賞金10万円)
該当者なし

FROM まぐまぐ

「まぐまぐ」は京都リサーチパークに本拠を置く世界最大のメールマガジン配信会社です。まぐまぐ(<http://www.mag2.com>)に新規登録されたメールマガジンの一部を毎週1回程度ご紹介いたします。

- 「人と企業の元気を喜ばす」 元氣研究会
<http://www.mag2.com/m/0000063415.htm> 不定期
オンライン・企業理念・問題解決の視点から生き方と経営支援マガジンを目指します。
- ビジネスマン必読 国語力のパワーアップ
<http://www.mag2.com/m/0000063442.htm> 週6回
読めるようで読めない漢字や知らないうちに日本語になってしまったカタカナ語などがわかるように日々配信いたします。
- 横浜 IT 案件情報
<http://www.mag2.com/m/0000063520.htm> 不定期
横浜の IT 案件の情報を交換する場です。
- お父さんのための IT ワイドショー
<http://www.mag2.com/m/0000063312.htm> 不定期
新鮮でちょっと変わった国内外の IT ニュースをワイドショー風にお届け! 三面記事 / 夕刊誌のノリでか〜く読みながら、こっそり業界の情報通になってしまいましょう! 取引先や同僚との話題作りにもどうぞ。
- Moon Stone Press
<http://www.mag2.com/m/0000063371.htm> 月2回(新月・

満月の日) 幅広いネットワークからコラム、ストーリー、アート・展覧会情報、インド・タイなどアジア旅行記、サイト情報などをお届けいたします。

- 英英辞典で学ぶ「やさしいビジネス英語」
<http://www.mag2.com/m/0000063310.htm> 週刊
NHK ラジオ講座「やさしいビジネス英語」の予習・復習に最適。講座に出てきた重要語句を英語の説明でマスター。学習効果を最大限に引き出す特効薬です。
- Eat in English
<http://www.mag2.com/m/0000063370.htm> 週刊
【Eat in English】はレストランでの英会話や「食」に関する英語表現をご紹介します。海外旅行や、外国からのお客様に料理を説明する時などに役立つでしょう。飲食店の方もご参考に!
- e-Wave 信州 mag2
<http://www.mag2.com/m/0000063331.htm> 不定期
信州の自己統治を目指す自律的個人のネットワークです。2000年長野県知事選挙をきっかけとした人と人のつながりを源としています。
- みんなの民事再生日記
<http://www.mag2.com/m/0000063349.htm> 週刊
普通に生活していたつもりが、いつの間にか多重債務。2001年4月1日施行の個人対象の民事再生法を利用し、債務を減らして立ち直っていく様子を、若干のタイムラグでリアルタイムに? 日記風でお届けします。
- ものづくり IT 活用フォーラム

<http://www.mag2.com/m/0000063397.htm> 隔週刊
切削機械加工の会社で役員兼 SE を務める私の体験をもとに、製造業がいかに IT を活用して自らの存在意義を確立させていくか、について考えるところをお話したいと思います。

- hansoksite biz news
<http://www.mag2.com/m/0000063458.htm> 隔週刊
企業活動に使われる販売促進用商品の会員制マーケットプレス(電子取引所) hansoksite.com。そこでだされている買い手さんからの引き合い情報を中心に販促にまつわる情報を提供。
- アメリカに会社を作って起業するメールマガジン
<http://www.mag2.com/m/0000063460.htm> 不定期
行政書士が、アメリカに会社を作って、日本で営業する方法を解説します。日本で会社を作るよりかなり低コストで、株式会社が設立できるなど、いろいろメリットがあります。
- CADソフト-JW_WINを活用しよう
<http://www.mag2.com/m/0000063431.htm> 週刊
ワープロと同じように日常的にCADソフトを使い、あなたの家の設計図をかいてみませんか。週一回の発行でゆっくり説明していきます。ソフトは専門家も利用している無料のJWINを使用します。
- IP Network Skill
<http://www.mag2.com/m/0000063498.htm> 週刊
IPを中心に、ネットワーク技術に関するスキルアップをお手伝いします。RFC解説、テクニカルエンジニア試験やCCNAなどベンダ認定試験の対策講座も。



仁川国際空港、29日に開港

朝鮮半島・西海岸に北東アジアの航空交通の中心となる新たな希望の翼が羽ばたく。仁川(インチョン)の永宗(ヨンジョン)島と龍游(ヨンユ)島のあいだを埋め立てて建設した1700万坪の大地の上に世界への関門が大きく開かれる。



仁川(インチョン)国際空港の歴史的な開港を翌日に控えた28日、滑走路には開港日午前に出発する航空機が次々と到着した。写真共同取材団

政府、新聞の共同販売を強行

政府が新聞業界の意見には背を向けて新聞市場に直接介入し、新聞販売と広告に厳しい規制の...記事全文

卓球の南北統一チーム結成、北の不参加で急きょ取りやめ

日本・大阪で開かれる第46回世界卓球選手権大会(4月23日~5月6日)

関空のライバル空港開港

朝鮮日報によると29日、仁川国際空港が開港した。関西国際空港(510ha)の10倍以上の5600haの敷地に、4000m級の滑走路を2本持つ。ソウル市内から約52kmの仁川(インチョン)市沖で、タクシーでは約90分~120分。開港に伴い、現在の金浦空港は国内線専用空港となる。(朝鮮日報のHPより)

GLOBAL & LOCAL



台北で公娼制度廃止

台北時報によると、台湾当局は28日、台北の公娼制度を廃止した。しかし活動家や女性グループは、不況や高齢のために元娼婦が新しい職を探すのが難しく非合法の売春は続くだろうと懸念している。(写真は元娼婦の再就職あっせんのために地元テレビ局が開いた会合の様子) (台湾時報のHPより)



米国の景気鈍化にもかかわらず、ハイテク業界では人材獲得合戦が過熱している。

米アギア・システムズのダン・ディレオ執行副社長(光ファイバー部品担当)は、トップエンジニアであるトム・ウェッセル氏(43)が1月に退職届を提出するまで、同氏を引き留めようとしてほぼあらゆる手立てを尽くした。

アギア・システムズは、米通信機器最大手ルーセント・テクノロジー傘下の光ファイバー関連部品や通信用半導体の製造会社。ルーセントは同日、アギアの公募価格を半分に引き下げたことを明らかにしている。

ディレオ氏はこの数カ月の間、最も優秀なエンジニアたちが続々と新興企業に引き抜かれるのを目にしてきた。

昨年6月には光ファイバー部門から幹部5人が一緒に退職し、同社の近くにセニックスという会社を設立している。

部品メーカーのモレキュラー・オプトエレクトロニクスは、ウェッセル氏に副社長職と、同社が株式を公開した際に巨万の富を築けるだけのストックオプション(自社株購入権)を申し出た。ディレオ副社長は、ウェッセル氏に昇給と副社長への昇進を約束することで慰留に努めたが、かなわなかった。

ドット・コム・ブームが下火になるなか、エンジニアの獲得競争はし烈になっている。投資

米国ハイテク業界の現状

エンジニアは企業の生命線

景気鈍化でも人材獲得合戦は過熱

け、とどめておくことができる企業は、収益拡大や株価でこれに つながる製品を開発できる態勢が良く整っているものであることを 承知している。

通信関連の新興企業に主に出資するポストンズ・グレイロック・ベンチャーズのジェネラル・パートナー(共同出資者)、アロノフ氏は「素晴らしい人材に与えられるプレミアムは、現在の方が高い」と述べ、「しっかりした実体のある企業を構築しなければならない。そうということが求められるマーケットにわれわれは戻ってきたのだ」と指摘する。

ルーセントや光ファイバー機器メーカー最大手、カナダのノーテル・ネットワークスがコスト抑制のため、専門性の低い従業員2万人の削減に踏み切る一方で、トップレベルのエンジニアにボーナスやストックオプションなどを大盤振る舞いしているのはこのためだ。

米国の経済成長率はほぼ6年ぶりの低水準に鈍化しているが、ノーテルやネットワーク機器最大手の米シスコシステムズ、光ファイバー機器用部品メーカー最大手の米JDSユニフェーズなどは、より効率的なネットワーク接続を可能にする機器や部品を開発するための厳しい圧力にさらされている。

カリフォルニア州のベンチャーキャピタル、クレセント・キャピタルが出資する企業のための人材獲得を手掛けているロバーツ氏は「(エンジニアに対する求人)は落ち込んでいない。資金繰りには問題のない新興企業はまだたくさんある」と説明する。

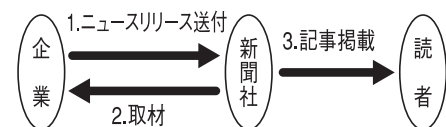
こうしたマーケットにおいては、ウェッセル氏のような経験豊かなエンジニアは、まさにキングなのだ。

(エリック・シャツカー = Bloomberg)

家は、光ファイバーなど高度な技術に精通したエンジニアを引き付

ニュースリリースって何だ?!

企業側から、知ってもらいたい情報(例えば新製品発売やイベント開催)を、新聞などのメディアに簡潔に伝える資料です。新聞社はニュースリリースをもとに、その企業を取材し、記事として取り上げます。



記事掲載は?

お送りいただいた情報の取材・掲載判断は本紙編集部が責任を持っています。また、公序良俗に反する内容の掲載はお断りします。

京都経済新聞社 編集部

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町1 京都リサーチパーク4号館5階
TEL075-316-1000 FAX075-315-8935
info@kyoto-keizai.co.jp http://www.kyoto-keizai.co.jp/

報道FAX

貴社名
部署名
ご担当者
ご住所
TEL
FAX

京都経済新聞社行 075-315-8935

- にチェックしてください
- 新製品・新サービス 新規事業
- 業務提携 資本移動
- 人事異動(役員 幹部 現場責任者)
- 訃報 その他

発表テーマ

発表内容 (入りきらない場合は自由に用紙をご追加ください)

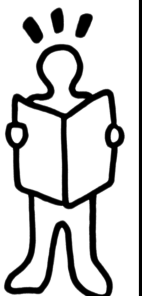
いつ? _____ だれが? _____

どこで? _____

何を? _____

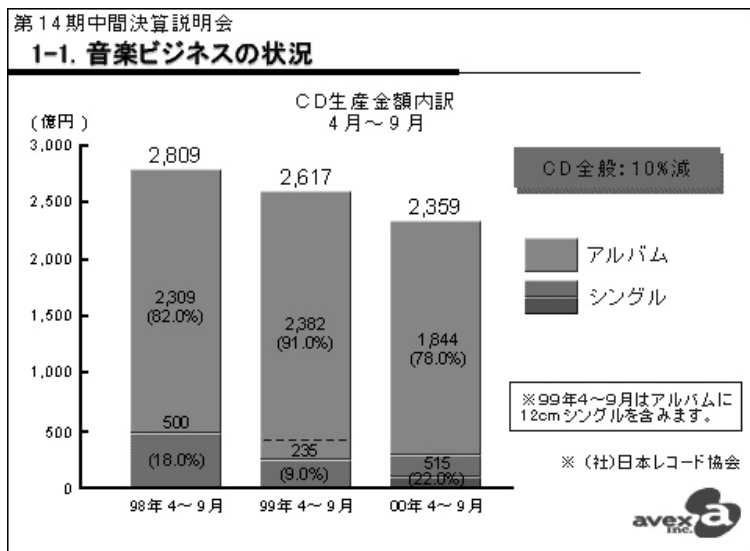
それはなぜ? _____

今後どうなる? _____



依田会長は、「ブロードバンド(高速大容量通信)がこれからスタートすることもあるが、基本的にはキオスクであるとか、携帯端末などが全部そろって、コンシューマーが使いやすいようになる時期が来るのが、やはり来年末ぐらいではないか」と語り、「それまではわたしたちのような原盤権を所有するレコード会社がきちんとこの揺らぎ期を上手に育てていくということで、来年暮れぐらいには損益分岐点を通り越して、収益性がきちんと確保できるだろう」との見通しを示した。具体的に数字を挙げるのは早いとしながらも、黒字化すれば、その後は明るいとの見方だ。

依田会長兼社長との一問一答。
 - 2001年3月期の単体の業績は増収減益となる見通しの一方、連結純利益は同14.0%増の68億円と過去最高益となりそうだ。「当初から単体は踊り場と捉えていた。グループ展開を始めて8年だが、レコード会社に収益の変動リスクがあるとすれば、それを補い、常に安定的に経営していくため、音楽ビジネスという捉え方で、あらゆるビジネスをセグメント化した。それをグループ内の企業で全部消化できるという体制が今回完成した、と捉えている。こういうことを想定して今までやってきたということで、ある意味では満足している状態だ」



CD売上が減少する中で音楽配信は救世主となるか。(同社中間決算資料より)

TOPICS トピックス

レコード会社大手、エイベックスの依田巽会長兼社長はこのほど、ブルームバーグ・ニュースとの単独インタビューに応じ、現在赤字となっている音楽配信事業について、不確定要素が多いとしながらも、2002年末をめどに収支が均衡し、それ以降は黒字に転じるとの見通しを明らかにした。

依田会長兼社長にインタビュー

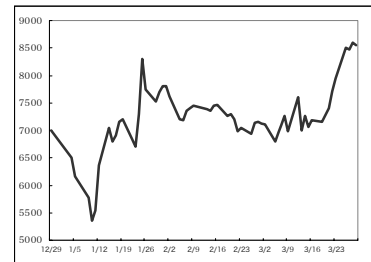
音楽配信事業はペイする

■今後の国際展開については。

「東南アジアにおけるエイベックスのプレゼンスだが、台湾、香港をベースにして中国語圏ではかなり浸透している。韓国がいよいよ日本の音楽文化に対して開放してくれる時期も近づいてきたので、韓日、日韓で共同製作でアーティストを育てる。そのアーティストが日本、あるいは東南アジア、そしてまた国際的にその他の国にもいくということだ。欧米を含めた国際展開はまだ先になりそうだが、東南アジアに



依田巽エイベックス会長兼社長



おいては洋楽も含めて積極的に展開しつつある」
 - 今後の新規事業への参入計画は。「一昨年から会社のロゴの変更も含めてSS21という基本的な経営戦略を打

ち出している。トップブランドとしてのエイベックス・トラックスを中心とした音楽事業をコアにして、アニメーション、映画も含めた映像事業、インターネットビジネス、海外展開ということを考えている。われわれが築き上げてきたメディア戦略をてこにしてエイベックスグループの展開をもっと強化していきたい。現在順調にスタートしたところだ」
 - 来期の経営の重点は。「21世紀に入って2年目が始まるが、従来通り、基本的には増収増益でSS21が軌道に乗るようにしたい。よ

エイベックスが 2002年末黒字化へ

うやくすべての準備がそろってきたと思っている」
 ■次期を担うアーティストは育てているか。

「今期は浜崎あゆみを中心としたが、新しい中型のアーティストがブレイクしつつある。(来期は)そういうアーティストがみんな50万枚を狙い、100万枚を狙うといったように、100万枚クラスのアーティストが10人、15人とそろっていき期になると思っている。また、ロックアーティストにも力を入れていきたい。決して100万枚、300万枚といったアーティストばかりではなく、バランスの

取れた中堅のこれから伸びていくアーティストをどんどんそろえていきたい。バランスの取れたアーティスト群にしようと思っており、来期はそれがもっと成果として上がってくるのではないかと思っている」



エイベックスが手がける音楽配信サイト「@MUSIC」のHP

ニュースリリース

PickUp!

North-East-West-South
 世界初のネット広告配信システム
 『PISA』、発表!

Webでの販売促進サービスの提供を行う、株式会社インターマコム(東京都千代田区 金谷 悟至社長 <http://www.intermarcom.co.jp>)は、パナー、Eメール広告に次ぐ、次世代の広告配信システム『PISA』を発表した。今秋にはASP方式の本格サービス提供を予定している。同社ではネットユーザーが一般大衆層にまで広がったと分析し、大衆層に届く新しいネット広告を開発した。

このシステムは、どこに出稿するのではなく「誰に広告を見せるか」という精緻なターゲティング、クリック数やビュー数の報告だけではなく「誰が広告を見たか」という明快な効果測定を実現する。クライアントの満足度が低下していると言われる、ネット広告の現状を打破する画期的システムである。

インターマコムでは、このネット広告配信システム『PISA』の本格事業展開にあたり、ともに事業化をめざすマーケティングパートナーの募集を4月初旬から始める。なお、『PISA』の広告配信は、1日500万人の利用を図り、ネット広告のシェア30%獲得を計画している。当初はサイト数1000、メール媒体数500、広告出稿クライアント1000社、商品提供(PR)クライアント600社を予定し、初年度売上10億円を見込んでいる。

◆ 詳しくは、<http://japan.netkuji.com/pisa/> をご覧ください。
 株式会社インターマコム
 東京都千代田区平河町 2-16-15
 北野アームス 〒102-0093
 Tel.03-3556-7300
 Fax.03-3556-7302
 URL: <http://www.intermarcom.co.jp>
 MAIL: info@intermarcom.co.jp

"Ask not what your country can do for you
 --ask what you can do for your country."



「国家があなたに対して何をし得るのではなく、あなたが国家に対して何をなし得るかを問うてほしい」
 —ジョン・F・ケネディ (1961)

自分の頭で考えて行動する人のための新聞

週刊京都経済

京都経済新聞社

600-8815 京都市下京区中堂寺薬田町1
 京都リサーチパーク4号館
 TEL 075-316-1000 FAX 075-315-8935
<http://www.kyoto-keizai.co.jp>

月曜 インタビュー

京都の老舗高級ホテル、都ホテルで先月20日と今月28日、社内の料理コンクールが開かれた。若手料理人の発想を問うコンクールで、仔牛をテーマに夏のイメージのメインディッシュが約20品並んだ。料理部門だけでなくサービス部門、企画部門からも中堅クラス社員が審査に参加し、創造性や美的感覚、商品価値など7項目に点数をつけた。入賞作品は商品化するという。20世紀中に完成をみたともいわれるフランス料理に職人たちはどのような発想で取り組んでいるのか。同コンクール発案者の都ホテルシェフ、村上道男さんに聞いた。

(聞き手は井上朋一)

■今回のコンクールを発案したきっかけは?

「もともとイベントなどは企画部門からの発案が多かったのですが、料理場からも自主的に提案したいと考え、若手を育てるという意味と新しい発想を商品化するチャンスという二つの目的ではじめました。」

「若手といっても、もう30代の料理人達なんですけど、この世界では40、50代でやっとベテランになれる。基本を知り尽くす必要があるからなんですけど、ベテランは基本的に忠実なだけに新しい発想が出にくい。そこに風穴をあけることも期待してます。それと料理人はやはり、“自分の”料理をお客さんに食べて欲しいと思ってる。若手も同じことを考えてます。」

■新しい発想とは具体的にどんなことですか?

「盛り付け方や食材の組み合わせ、調理方法といろいろあります。それぞれに今までにないやり方をしてくる。今回仔牛がテーマですが、仔牛でもほほ肉、のうみそ、テールと使えないところが無いほどバラエティーがあり、どこをどのように使うか腕の見せ所です。もっと具体的に言えば、例えばベーコン。フランス料理でベーコンを使う時は普通の食材に巻いたり、刻んで具にしたりするのが一般的。しかし今回のコンクールで、ある若手が面白い使い方を教えてくれた。それはベーコンの細いのをカリカリに焼いて食材に刺すんです。ハリネズミみたいな格好になったが、その発想にはちょっと



ビックリした。

「とにかく、そんな発想を求めます。決まってる料理ではなく、目指すべきはクラシックなものです。フランス料理というのは、もともと郷土料理の寄り合いみたいなもんです。パリにフランスの各地方から郷土料理のレシピを携えた料理人が集まってきたことから生まれてきた。その郷土料理のレシピも代々家に伝わるお母さんの味なんです。だから、いかに

■調理と料理、違いは何でしょう?

「難しい質問ですね。一番大きな違いは、調理とは作業であって料理とは作業を超えたもの。キザな言い方をすればアートだと思います。アートというの難しく聞こえますが、要は感動を呼ぶかどうかです。言い方は良くないが学校給食は調理ですね。食材を食べられるようにする。空腹を満たすことが目的。料理は満腹感ではなく満足感を提供するもの。見た目や味はも

ちろん、食事をする時の雰囲気も含みます。フランス料理ではよくメインディッシュに銀製の覆いがありますが、これを取った時の驚きなどもそうです。きれいな彩り、料理の香りが瞬間的に飛び込んでくる。」

「ここで、料理人が肝に銘じるべきは、自己満足ではいけないということです。いくら自分がおいしい、あるいはいい料理だと自信を持ってもお客さんが納得しないと意味がない。も

ちろん、いい意味で自信を持っておいしいはずだと料理を提供するのはいいのですが、慢心に陥りがちになる。料理に対して不満をぶつけるお客さんは100人の内3~4人。だからその声は決して逃さない。また、料理後にお客さんにたいして決して“おいしかったですか?”などは聞きません。味覚は個人差が大きいので、私達は必ず“お口に合いましたか?”と聞くように徹底しています。」

「自己満足はダメ」発想豊かな“料理”を

都ホテルシェフの村上道男さん(50)

■お客さんの満足度はどうやって知るのですか?

「お客さんが食事を終えられた時、シェフは座席に伺います。高い帽子で白衣なので、威厳があるように見えるのか、社交辞令か、ほとんどおいしかったとおっしゃりますが、本当にそう思っているかどうかは、すぐ分かります。まず、顔を見るのです。本当に満

足しているお客さんは非常にいい顔をしている。私達がやりがいを感ずるときです。次にお皿を見ます。満足度の高いお客さんは、まるで皿をなめ回したかのように跡形もなくきれいになっているんです。パンでソースをきれいに掬(すく)い取っているんですね。」

■それはマナー上問題ないのですか?

「もちろんです。フランス料理ではソースも最後まで味わってください。ただし、本当にお皿をなめ回すのは問題ですが(笑)。」

「そんな風にお客さんの様子をつぶさに観察して満足度を知り、自己満足にならないようにする。お客さんがまた来て頂けることにつながります。」

むらかみ・みちお
1951年愛媛生まれ。
75年立命館大卒業後、都ホテル入社。以来26年間料理部に所属。現在、料理部食堂課課長、都ホテル内のフレンチレストラン「エスポワール」でシェフを務める。

一期一会

料理の原体験は故郷で食べた“肉じゃが”だという村上シェフ。料理の道に進んで27年目になる。シェフの話聞きながら、企業にとっても同じ事が言えると感じた。本業

に忠実で基本技術がコアにないと応用商品ではできないこと。どんなに自信のあるサービス、商品でも顧客を納得させるものでないと意味がないこと。

記者も基本を知って新しい発想を持ち、自己満足に陥らないようにしなければと、自らを戒(いまし)めた。

5年先を知りたいですか? → YES!

◆お申し込みは簡単です◆

FAXで

この用紙を切り取り、送信してください。

075-315-8935

インターネットならもっと確実

<http://www.kyoto-keizai.co.jp/>

『週刊京都経済』購読申込書

お申込日 月 日

株式会社京都経済新聞社 行

下記のとおり『週刊京都経済』を 月 日より 部購読します。

お支払い方法 / ①月極 定価1,900円(税別)

②年間契約 定価21,000円(税別)

■お名前・会社名 _____

■(部署名・担当者名) _____

■ご住所 _____

■電話 _____ ■FAX _____